

平成16年10月26日
中国電力株式会社

玉島発電所2号機における配管肉厚の自主検査結果について

当社は、8月11日付経済産業省指示(「発電用火力設備の水・蒸気系配管の技術基準適合状況調査について」)に基づき、運転開始後20年以上経過した火力発電所(5発電所12ユニット)について腐食・浸食による減肉が生じる可能性のある配管部位の検査実施計画を、9月13日、経済産業省に提出し、配管肉厚の自主検査を順次実施しています。

玉島発電所2号機(昭和47年4月運転開始)については、10月19日～25日まで検査を実施した結果、スチームエアヒータドレン配管(※1)などにおいて、国の基準を下回る部分的な減肉が5箇所確認されたため、11月上旬までに、該当部位の配管取替を行い、運転を再開する予定です。

※1 スチームエアヒータ(ボイラの燃焼用空気を蒸気により加熱する装置)から、ドレン(凝縮した水)を回収する配管

以上

〈参考〉玉島発電所2号機配管肉厚測定結果

部位名		外径(mm)	肉厚(mm)	技術基準 (mm)	測定 最小値 (mm)
SAHDドレン管(※2)	エルボ	216.3	8.2	3.8	2.7
		216.3	8.2	3.8	3.5
		216.3	12.7	3.8	3.0
	T管	216.3	8.2	3.8	2.5
復水配管	逆止弁下流部	318.5	8.4	3.8	2.7

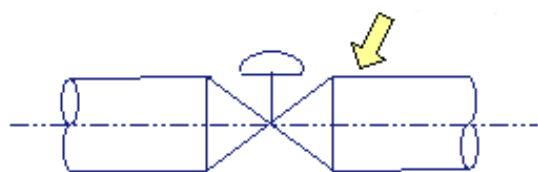
※2 SAHはスチームエアヒータの略称。

SAHDドレン管は、蒸気がSAHで熱交換された後の凝縮した温水が流れる配管。

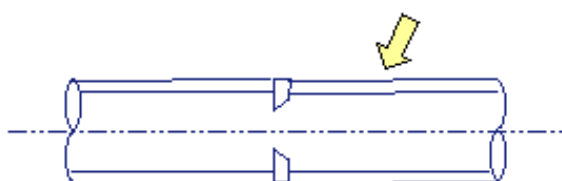
別紙:

1. [調査対象システムの概略図](#)
2. [調査対象部位の概要図](#)

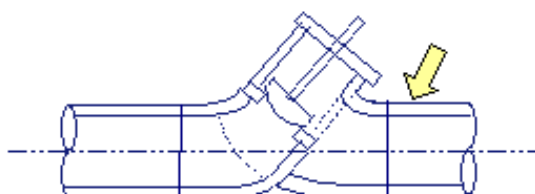
調査対象部位の概要図



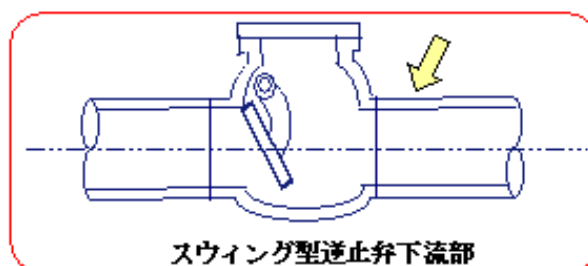
制御弁下流部



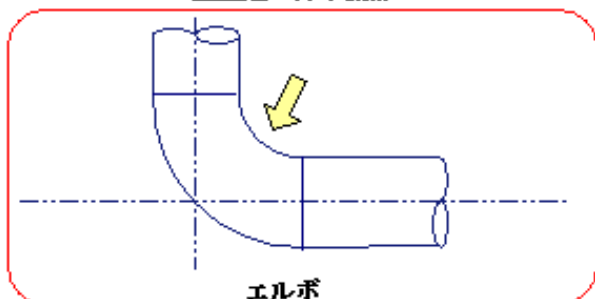
オリフィス下流部 (フローノズル)



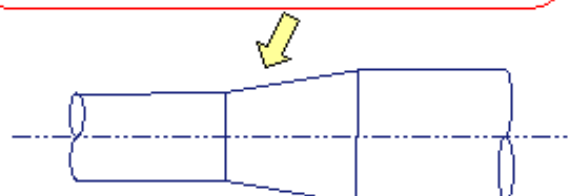
玉型逆止弁下流部



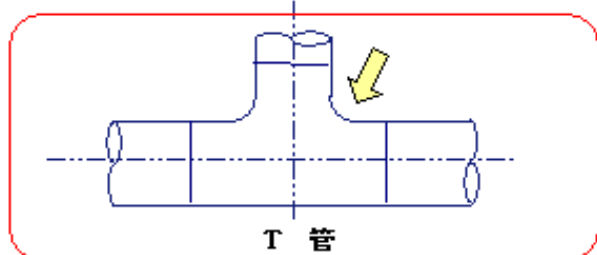
スウィング型逆止弁下流部



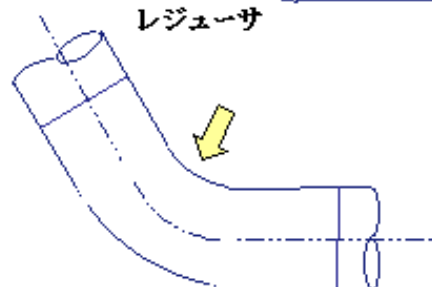
エルボ



レジュース



T 管



曲管